

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
<p>【教育局】</p> <p>1 県立特別支援学校 教室不足対策事業</p>	<p>2,336,460</p> <p>〔国庫 86,773 県債 1,731,000 一財 518,687〕</p>	<p>2,193,507</p> <p>〔国庫 96,347 県債 1,659,000 一財 438,160〕</p>	<p>2,193,507</p> <p>〔国庫 96,347 県債 1,659,000 一財 438,160〕</p>	<p>再編整備後の旧高校跡地等を活用した新たな特別支援 学校の整備</p> <p>1 県西部地域特別支援学校（仮称）の設置 （再編整備後の所沢東高校） 21億3,536万9千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築改修工事等 （既存校舎改修、プール設置、エレベーター設置等）</li> <li>・ 平成22年4月開校予定 40学級程度</li> </ul> <p>新 2 県北部地域特別支援学校（仮称）の設置 （再編整備後の川本高校） 5,813万8千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 平成22年度改修工事のための設計</li> <li>・ 平成23年4月開校予定 40学級程度</li> </ul>
<p>【審査の考え方】</p> <p>知的障害特別支援学校を中心とする教室不足を解消し、児童生徒が安心して学べる教育環境を提供するために必要な施策として認め、県北部地域の特別支援学校設計費及び県西部地域の特別支援学校建設費について要求額を措置した。</p>				

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
2 外部人材の活用非常勤講師配置事業	50,185	303,945	303,945	<p>1 小1問題対応非常勤講師の配置 1億4,868万6千円</p> <p>・生活習慣が身に付いていないなど、課題のある児童への早期対応のために非常勤講師を配置</p> <p>新2 新学習指導要領対応非常勤講師の配置 1億1,806万6千円</p> <p>・新学習指導要領の移行措置期間に増加する教員の校務負担を軽減するために非常勤講師を配置</p> <p>3 特別支援学校による小中学校等支援対応非常勤講師の配置 3,719万3千円</p> <p>・小・中学校等の教員に対して特別支援学校の教員が専門的な支援を行う場合の代替非常勤講師を配置</p>
	〔国庫 16,653 一財 33,532〕	〔国庫 100,860 一財 203,085〕	〔国庫 100,860 一財 203,085〕	

【審査の考え方】

小1問題への対応や、新学習指導要領への移行に伴う教員の負担増の軽減、特別支援教育の充実に有効な施策としてその必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	企財部整理案	摘 要
3 県立図書館ライフチャンスライブラリー化事業	1,826 〔一財 1,826〕	6,844 〔一財 6,844〕	6,844 〔一財 6,844〕	<p data-bbox="1270 300 2072 379">県民のライフチャンスを拡大し、課題解決を支援する 情報拠点への図書館改革</p> <p data-bbox="1883 395 2107 427">684万4千円</p> <p data-bbox="1296 475 2076 632">県立図書館ライフチャンスライブラリー化基本計画 策定委員会が提言した「県立図書館ライフチャンスラ イブラリー化に向けて」をふまえ、計画の具体化につ いて検討する。</p> <p data-bbox="1301 639 2076 715">平成21年度は、推進調査及び視覚障害者向けデジ タル録音図書の利用環境整備を行う。</p>

**【審査の考え方】**  
県立図書館を、県民のライフチャンスを拡大し、課題解決を支援する情報拠点にするために、県立図書館ライフチャンスライブラリー化の具体化について検討することの必要性を認め、要求額を措置した。

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘要
4 全国生涯学習フェスティバル推進事業	29,523 (一財 29,523)	136,760 (一財 136,760)	136,760 (一財 136,760)	<p>第21回全国生涯学習フェスティバル「まなびピア埼玉2009」を実行委員会方式で開催する。</p> <p>開催期間：平成21年10月30日（金） ～平成21年11月3日（火・祝）</p> <p>場 所：主会場 さいたまスーパーアリーナ けやきひろば 市町村 県内全市町村で広域的に開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・過去最大規模の参加者数、出展団体数 (目標150万人、600団体)</li> <li>・全70市町村参加</li> <li>・企業からの広告協賛金の導入（まなびピア史上初）</li> </ul> <p>1 推進室運営費 437万2千円</p> <p>2 お成り関係費 1,102万4千円</p> <p>3 実行委員会費 1億1,836万4千円</p> <p>4 県ブース出展費 300万円</p>
<p><b>【審査の考え方】</b>            あらゆる世代の人たちが、生涯にわたって学ぶ意義を知ることができる参加体験型のイベント「全国生涯学習フェスティバル」の開催について、その必要性を認め、要求額を措置した。</p>				

教育局

(単位：千円)

事業名	前年度予算額	要求額	審査額	摘 要
<p>新</p> <p>5 自立心をはぐくみ絆を深める道徳教育推進事業</p>		<p>57,227</p> <p>(一財 57,227)</p>	<p>57,227</p> <p>(一財 57,227)</p>	<p>小・中・高等学校の道徳教材の充実と指導力向上のために、埼玉県独自の道徳学習教材の作成や教員研修会、生徒向け講演会を行う。</p> <p>1 教材作成のための検討委員会の開催 85万6千円</p> <p>2 道徳教材及び指導資料作成等 5,277万1千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立小・中学校（さいたま市を除く）及び公立高校の児童生徒全員に道徳用教材を作成・配布 (各学級据え付け・持ち帰りは可能)</li> <li>・教員向け指導資料の作成・配付</li> <li>・道徳教育のための教員研修会の実施</li> </ul> <p>3 夢と豊かな心をはぐくむ講演会事業 360万円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会の第一線で活躍するスポーツ選手や芸術家、医師などによる講演会の実施</li> </ul>

**【審査の考え方】**  
埼玉県独自の道徳用教材を作成することで、子どもたちが郷土を愛し、規律や規範を身に付け、人との絆を深めるなど、学習指導要領上も重要と位置付けられている道徳教育の推進に寄与する施策としてその必要性を認め、要求額を措置した。